

問1 草地で家畜を飼いすぎることによって土地が荒れ、砂漠のように植物が育たなくなることを何という？

1. 土壌侵食 2. 砂漠化 3. 塩類集積 4. 森林破壊

問2 紀元前6世紀ごろに誕生し、その後、中国や朝鮮半島を経て日本にも伝えられた世界的な宗教の起源となった地を何という？

1. インド 2. タイ 3. ミャンマー 4. スリランカ

問3 東南アジアやブラジルなどで、カカオやコーヒーなどを輸出用に大規模に栽培する農園経営を何という？

1. 企業的農業 2. 酪農 3. プランテーション 4. 混合農業

問4 降水量が少なく農業に適さない地域で見られる、乾燥した草地や荒野が広がる気候帯を何という？

1. サバンナ 2. ステップ 3. パンパ 4. プレーリー

問5 乾燥帯の地域で、地下水をくみ上げて農業を行う場所を何という？

1. オアシス 2. 三角州 3. フィヨルド 4. ワディ

問6 タイガの地域において、森林資源を利用して木材を生産する産業を何という？

1. 商業 2. 鉱業 3. 林業 4. 漁業

問7 熱帯の森林を切り開き、木を燃やしてその灰を肥料として利用する伝統的な農法を何という？

1. 遊牧 2. 企業的農業 3. オアシス農業 4. 焼畑農業

問8 乾燥した地域のオアシス農業において、水が貴重な環境をいかして栽培される、衣料品の原料にもなる農産物を何という？

1. ナツメヤシ 2. 綿花 3. 小麦 4. 大麦

問9 砂漠などの乾燥地域で、地下水や河川の水を利用して作物を育てる農業を何という？

1. 地下水 2. 湧水 3. 塩湖 4. オアシス

問10 冬の寒さが非常に厳しく、夏が短い気候区分を何という？

1. 亜寒帯 2. 寒帯 3. 熱帯 4. 温帯

問11 ユーラシア大陸や北アメリカ大陸の北部に広がる、寒冷な気候に適応した樹木が作る森林を何という？

1. 落葉樹 2. 広葉樹 3. 常緑樹 4. 針葉樹

問12 農作物を収穫した後の土地の栄養を回復させるために、長期間耕作をやめて放置することを何という？

1. 輪作 2. 連作 3. 休耕 4. 休閑

問13 キリスト教がヨーロッパ各地に広まるきっかけとなった、古代の地中海世界を支配した大帝国を何という？

1. ビザンツ帝国 2. 神聖ローマ帝国 3. ローマ帝国 4. フランク王国

問14 北極海沿岸やグリーンランドなどで一年中気温が低く、非常に寒冷な気候帯を何という？

1. ツンドラ気候 2. 砂漠気候 3. 氷雪気候 4. 亜寒帯湿潤気候

問15 赤道付近の熱帯で、一年を通して発生する激しいにわか雨のことを何という？

1. 季節風 2. フェーン 3. モンスーン 4. スコール

問16 亜寒帯の土地で、寒さのために農業に適さず、酸性を示すことが多い土壌のことを何という？

1. チェルノーゼム 2. ポドソル 3. テラロッサ 4. ラテライト

答え合わせ・解説

問1	答え 2 砂漠化	砂漠化は、過放牧によって草が根ごと食べ尽くされ、表土が風で飛ばされることで起こります。また、樹木の伐採や農耕の拡大も要因です。一度土地が砂漠化すると、土壌の保水力が失われ、再び植物が育つことは非常に困難になります。特に遊牧地域では、移動を繰り返す伝統的な暮らしを離れて定住が進むことで、特定の場所に負担が集中し、この現象が加速しています。
問2	答え 1 インド	インドで誕生した仏教は、苦しみからの解放を説く教えとして、人々の間に急速に広まりました。その後、北方ルートを通して中央アジア・中国・朝鮮半島を経て、6世紀半ばに日本へ伝来しました。
問3	答え 3 プランテーション	プランテーションは、熱帯・亜熱帯地域における大規模な単一栽培農園のことです。コーヒー、カカオ、天然ゴム、サトウキビなどを専門的に生産し、多くを輸出に回します。広大な土地と、現地の安価な労働力や外国からの資本を組み合わせ成り立っています。
問4	答え 2 ステップ	ステップ気候は、砂漠気候よりもわずかに雨が多いため、短い草が地面を覆う草原地帯となっています。このような環境では、穀物を育てる農業には不向きですが、草を食べて育つ家畜を放牧することは可能です。そのため、中央アジアやモンゴルなどの地域では、人々が家畜を連れて水と草を求めて移動する遊牧というスタイルが古くから定着しています。
問5	答え 1 オアシス	オアシスとは、砂漠などの中にあつて、地下水を利用して植物が育ち、農業や集落が維持できる場所です。自然に湧き出る泉のほか、古い時代から開発された地下水路を利用して、ヤシや穀物、果物などを栽培するオアシス農業が行われています。
問6	答え 3 林業	林業は、森林を管理・保護し、木材として加工する産業です。切り出した木材は建築資材として使われるだけでなく、紙の原料となるパルプとしても活用されます。特に北欧やロシア、カナダなどでは、この豊富な森林資源を生かした林業や木材加工業が国を支える主要産業の一つとなっています。
問7	答え 4 焼畑農業	焼畑農業は、まず森林の一部を切り開いて燃やします。この時にできる灰は、アルカリ性の養分を豊富に含んでいるため、一時的に土地を肥沃にします。その灰を肥料として利用して穀物などを数年間栽培し、地力が低下したら別の場所に移動して再び同じ作業を行います。このサイクルにより、自然環境の回復を待ちながら農業を継続することができます。
問8	答え 2 綿花	オアシス周辺では、ナツメヤシや小麦のほかに、綿花などが栽培されています。綿花は熱や日光を好む性質があるため、乾燥地域の気候と非常に相性が良い農産物です。
問9	答え 4 オアシス	オアシスとは、砂漠の中で水が得られる場所を指します。古くから、地下水が出る場所や、乾燥地帯を流れる外来河川の流域で農業が行われてきました。ここでは、ナツメヤシや小麦、果物などが栽培され、乾燥地における農耕のオアシスとなっています。伝統的には地下の導水路である「カナート」などが使われてきました。
問10	答え 1 亜寒帯	亜寒帯は「冷帯」とも呼ばれ、一年を通じて気温が低いのが最大の特徴です。夏は短いものの、日照時間が長くなるため植物の成長は可能ですが、冬は極めて厳しい寒さとなります。この気候帯は主にユーラシア大陸の内陸部や北アメリカ大陸の北部に分布しています。降水量は少なめですが、気温が低いため蒸発量が少なく、湿潤な環境が保たれることが多いです。
問11	答え 4 針葉樹	針葉樹は、葉を細い針状にすることで、表面積を減らし、水分が凍結して失われるのを防いでいます。代表的な樹種にはトウヒやモミ、カラマツなどがあります。これらの樹木が密集して広大な森林を作っているのが、北半球の高緯度帯です。非常に成長が遅く、寒さに強いという特徴があります。
問12	答え 4 休閑	休閑とは、土地を使い続けずに休ませる期間のことです。この期間中に自然に植生が戻ることで、土壌に再び有機物が蓄積され、地力が回復します。熱帯の焼畑農業では、この休閑期間が数年～十数年と非常に長く設定されるのが一般的です。土地を転々と移動することで、自然環境との調和を図りながら食料を生産してきました。
問13	答え 3 ローマ帝国	ローマ帝国は当初、キリスト教を弾圧していましたが、4世紀に皇帝がこれを公認しました。さらにその後、国教（公式の宗教）とすることで、教えは地中海周辺からヨーロッパ全域へと爆発的に広まりました。
問14	答え 3 氷雪気候	氷雪気候は、最暖月でも平均気温が0度を超えない、寒帯の中でも最も過酷な気候区分です。一年中地表が厚い氷雪に覆われており、植物はほとんど生育できません。南極大陸やグリーンランドの内陸部などがこの気候に該当します。
問15	答え 4 スコール	スコールとは、熱帯地方で見られる強烈なわか雨のことです。日中、気温が上昇して強い上昇気流が発生すると、積乱雲が急速に発達し、バケツをひっくり返したような激しい雨が短時間降ります。風を伴うことも多く、一過性ですが非常に勢いが強いのが特徴です。
問16	答え 2 ポドゾル	ポドゾルは、針葉樹林の腐植層の下に形成される灰白色の土壌です。酸性が強いため養分が溶け出しやすく、農業にはあまり適していません。寒冷な気候条件がもたらす独特の土壌形成プロセスによって、この色が特徴的な地層が作られます。